

ETロボコン2010関西地区 地区独自勉強会

平素は、ETロボコンへの参加ありがとうございます。このたび、ETロボコン関西地区実行委員会主催で、地区独自勉強会を開催することとなりました。9月の地区大会に向けて、モデルの作成やコードの実装などを行う中で、疑問点やよくわからないことは発生していませんか？この勉強会は、そんなみなさんの相談の場、参加者同士の交流の場をご提供するとともに、6月に開催しました技術教育会のさらに一歩突っ込んだ内容についてご紹介するセッションをいくつか用意しております。

1日十分に学ぶことが可能なセッションを用意しました。当日は、多数の皆様のご参加をお待ちしております。

1. 開催日時 2010年7月31日(土) 10:00 ~ 17:30 (9:30 受付開始)

2. 開催場所

株式会社富士通ラーニングメディア 関西ラーニングセンター アドレス: http://www2.knowledgewing.com/japanese/m_kenshu/FLM/course/map/maphtml/oosaka.htm

大阪府中央区城見 2-1-61 TWIN21 MID タワー12F

- ・JR東西線 京橋駅 西出口(東西線のホームを経由)徒歩8分
- ・京阪電鉄 京橋駅 片町口 徒歩8分
- ・地下鉄長堀鶴見緑地線 大阪ビジネスパーク駅 4番出口徒歩5分

3. 参加申込み方法

参加希望者は、下記の項目を記載、もしくは、別途添付させて頂いております Excel ファイルへ記載頂き、chabozu@d1.dion.ne.jp まで申し込みをお願いします。

宛先 : chabozu@d1.dion.ne.jp

件名 : 関西地区独自勉強会参加申込み(チーム名)

本文 :

- ・チーム名 :
- ・参加地区 :
- ・代表者名 :
- ・連絡先電話番号 :
- ・連絡先メールアドレス :

<参加者1>

氏名 :

希望セッション : (午前)A-X、(ランチ)L-X、(午後1)B-X、(午後2)C-X

<参加者2>

氏名 :

希望セッション :

※以降、希望人数分記載してください。なお、会場の関係上“**人数制限**”が存在します。制限超過の場合には、【**申し込み順**】に受け付けさせていただきます。

・懇親会

参加者数 : 人

領収書の有無 : [必要 ・ 不要]

必要な場合はその宛名を記載してください → []

<注意>

- ◇ 参加申込みのメールが届きましたら、翌日にはメール受領の連絡を送信アドレス宛に返信します。もし、翌日に連絡がない場合は、再度メール送信をお願いします。
- ◇ ETロボコンの参加メンバーのみが勉強会にご参加いただけます。
- ◇ 会場のキャパシティの関係上、応募者多数の場合は、1チームの参加人数を限定させていただくことがありますので事前にご了承ください。その場合は、「参加者1」に記載した方から順に、有効とさせていただきます。最終的に受講いただけるセッションについては、7/25に連絡先メールアドレス宛にお知らせいたします。
- ◇ 希望セッションは、参加したいセッション番号を、それぞれの時間帯にて記載してください。例) A-1、L-1、B-2
- ◇ ランチセッションは、会場の入場可能な人数まで当日入場選択を可能とします。
- ◇ プチ競技会参加を検討されている方は、NXT 走行体、および開発環境をご持参頂くようお願いします。
- ◇ 参加申込みされていない方は、会場にご来場いただいても、入場いただくことができませんのでご了承願います。

4. 参加申込み期間 2010年7月6日(火) ~ 2010年7月21日(水)

5. 参加費

セッション参加料: 無料

・懇親会参加費用につきましては、1名あたり3500円の参加費用を会費として頂きます。(先着40名までとさせていただきます。)

・L1~L3のランチセッションでは、お弁当、お食事を持ち込んで頂くことも可能です。※必ずしも持込みして頂く必要はありません。

持込みを行う参加者につきましては、AMセッション終了後の休憩時間等に各自で昼食をご購入頂き、参加をお願いします。

6. その他

インフルエンザやその他やむを得ない事情により、急遽開催日程や場所の変更、あるいは開催を中止させていただく場合がございます。あしからず、ご了承願います。

7.開催スケジュール

時間	セッション内容		レベル	その他イベント	
AM 10:00 ～ 12:00	A-1	タイトル:【プロジェクトマネジメント「超」入門～PMBOKをどうやって読むか～】 江見圭司 本セッションでは、プロジェクトマネジメントの中でも「プロジェクトとは何か」から始めてPMBOK(ピムボック)をどのように読めば、プロジェクトを遂行できるのかを解説します。プロジェクトマネジメントがまったくはじめてのチームの方にはもってこいの内容です。この講義のあとに、WBS(Work Breakdown Structure)の講義を受講すれば、ETロボコンに必要なプロジェクトマネジメントの知識は身につきます。 ※講師紹介:ETロボコン関西地区実行委員長、京都情報大学院大学		マネジメント 初心者向け	下記の4つのイベントは、 常設イベントとなります。 開催時間中、いつでも自由にお越しください。 (D-1) 昨年状況の紹介 昨年の、ETロボコン関西地区大会の状況について紹介を行います。 大会の様子、当日のワークショップで行った内容などを、スライドにて紹介する予定です。 (D-2)QA(なんでも相談室) 待機している実行委員に、モデルや実装など、ETロボコンに関する相談が行えます。 空いている時間にお気軽にお立ち寄りください。 ※実行委員によって、回答できる専門分野は異なりますので、“相談相手”と考えてください。 (D-3)モデル鑑賞所 昨年の優秀モデルを提示しております。近くにロボコン実行委員が待機しております。 優秀モデルの評価ポイントなどを聞きたい人がおりましたら、お近くの実行委員に遠慮なくお尋ねください。 (D-4)プチ競技会 テストコースを3周周回する時間と、階段通過の2種類の競技を競います。 各チーム、複数回チャレンジできます。それぞれについて、1位のチームには、何かうれしいことがあるかも？ (条件) ・走行体は2010年競技規約のとおりです。(車検なし) ・電池は自由(充電式バッテリーも可) ・スタート/ゴールは当日発表。 ・走行するエッジ(外側/内側)は自由。 ・ドルフィンジャンプ(ショットカット)は不可。 ※プチ競技会参加の走行体は、参加者各自でご持参をお願いします。
	A-2	タイトル:【UMLモデルのC言語による実装とソースコード品質診断】 近藤貴俊 本セッションでは、UMLで記述したモデルをどうやってC言語で実装するのか、その方法を紹介します。また、モデルの違いや実装方法の違いが、どのようにソースコード品質診断で検出されるのか、その考え方を紹介します。 ※講師紹介:ETロボコン関西地区実行委員、(株)オービス総研		中級者向け	
	A-3	タイトル:【C++言語でのモデル実装・入門編】 入江弘憲 本セッションでは、C++言語によるモデル実装の入門編を行います。シンプルな設計モデルを基に実際にコードを書きながら、モデルとコードの関係を説明します。C言語は書いたことがあるけれど、C++言語は初めての方、C++言語の文法は知っているけれどモデルを実装したことがない方など、C++言語になれない方を対象とします。 ※講師紹介:ETロボコン関西地区実行委員、リコーITソリューションズ(株)		C++言語 初心者向け	
12:00～12:30 休憩					
ランチ 12:30 ～ 13:30 ※L1～L3ではお弁当・お食事を持ち込み頂くことも可能です。	L-1	タイトル:【組み込みSWとアジャイル開発～組み込み特有の課題に対する効果～】 細谷泰夫 アジャイル開発は業務系、WEB系等の非組み込み分野で適用されてきたこともあり、「組み込みソフトウェアに本当に適用できるのか？」と云った声を聞くことも多くなってきました。実際には、アジャイル開発は組み込みソフトウェア開発に非常に有効な方法論であると言えます。本セッションでは、組み込み開発特有の課題に対してアジャイル開発がどのような効果をもたらすかについて紹介します。 ※講師紹介:XPJUG関西、アジャイルプロセス協議会 組み込みWG		基調講演	
	L-2	タイトル:【トレーサビリティ超入門(分析設計編)】 岩橋正美 本セッションでは、UMLの各図のトレーサビリティを解説します。トレーサビリティを確保するためには、UMLの各図をどのような手順で作らなければならないかが大切です。 本セッションでは、要求を分析・設計する際のユースケース、クラス、状態の抽出の方法について説明した上で、ユースケース記述、クラス図、状態マシン図、シーケンス図の関係を初心者を対象に分かりやすく説明します。 ※講師紹介:ETロボコン関西地区審査委員長、三菱電機メカトロニクスソフトウェア(株)		初心者向け	
	L-3	ETロボコン実行委員とのインフォーマルランチ 上記のランチセッション以外に、「午前中の講師陣とのインフォーマルランチ」、「関西運営ロボコン実行委員とのインフォーマルランチ」を行います。 運営委員と食事を行いながら、議論しましょう！(ランチは強制ではありません。)もちろん、午前セッションでの疑問点や、相談も受け付けます。 OL-3に申し込まれた方で、任意にランチ会を実施する形式とさせていただきます。		—	
13:30～13:50 休憩					
午後1 13:50 ～ 15:20	B-1	タイトル:【RTOS(nxtOSEK)解説 その1】 宿口雅弘 ETロボコンでは、開発環境、実行環境としてnxtOSEKが提供されています。今回は、C/C++のプログラミングは理解しているがRTOSを使い慣れていないという方に、環境を題材にRTOSを以下のように解説します。 ・RTOS(Real Time Operating System)のおさらい、 ・RTOSを使用する理由、マルチプログラミング技法をイベントの分離に応用する ・サンプルコードの解説、静的APIの設定方法(コンフィグレーション、OIL設定)、システムサービスの使い方 ※講師紹介:ETロボコン関西地区運営委員長、イーソル(株)		中級者向け <small>C/C++プログラミングは理解しているがRTOSを使い慣れていないという方</small>	
	B-2	タイトル:【PMBOK WBS作成入門】 平野誠太郎 本セッションでは、プロジェクトマネジメントの中でも重要な活動の一つであるWBS(Work Breakdown Structure)作成について取り上げます。講義では、初心者の方を対象にWBSとは何かと言うところから説明します。講義の後に演習として、独自勉強会以降、地区大会(またはチャンピオンシップ)までのWBSを作成いただくことで、理解を深めてもらいます。 ※講師紹介:ETロボコン関西地区実行委員、SESSAME所属		マネジメント 初心者向け	
	B-3	タイトル:【シミュレーション講座:ODEを使ってみよう!】 水野昇幸 シミュレーションって難しいそう・・・と思われがちですが、意外と簡単に出来るものです。 本セッションでは、「シミュレーション」についての説明と共に、フリーで使用可能であるODE(Open Dynamics Engine)を用いたシミュレーション環境の構築までを実践します。 今年のロボコン性能審査に追加された「環境」のポイントアップに役立ててください！ ※講師紹介:ETロボコン関西地区実行委員		シミュレーション 初心者向け	
15:20～15:40 休憩					
午後2 15:40 ～ 17:10	C-1	タイトル:【RTOS(nxtOSEK)解説 その2】 宿口雅弘 ※B-1の続き(セット)となります。 ETロボコンでは、開発環境、実行環境としてnxtOSEKが提供されています。今回は、C/C++のプログラミングは理解しているがRTOSを使い慣れていないという方に、環境を題材にRTOSを以下のように解説します。 ・RTOS(Real Time Operating System)のおさらい、 ・RTOSを使用する理由、マルチプログラミング技法をイベントの分離に応用する ・サンプルコードの解説、静的APIの設定方法(コンフィグレーション、OIL設定)、システムサービスの使い方		中級者向け <small>C/C++プログラミングは理解しているがRTOSを使い慣れていないという方</small>	
	C-2	タイトル:【制御(工学?)入門】 香川直己 同時期にスポーツを始めると、早く上手になる人とそうでない人がいます。スポーツに限らず飲み込みの早い人を私達は「センスが良い」と称賛しますが、きっとこの人たちは、状況判断の視点とタイミング、そして力加減に長けているはず。つまり制御系が優れているのかもしれない。そこで、本セッションでは制御とは何かの初歩をお話したいと思います。できればNXTを用いた実習を通じて実感していただければと思います。あなたのNXTのセンスが良くなる一助になれば幸いです。 ※講師紹介:ETロボコン関西地区実行委員、福山大学工学部 電子・ロボット工学科		制御初級	
	C-3	タイトル:【過去モデル紹介とモデル審査ポイント】 水野昇幸 ETロボコンで過去に作成されたモデルについて紹介します。実際に提出されたモデルを用いて、主に3つの観点で説明を行います。“1. 審査基準から見る「提出モデルの作り方」”、“2. 優秀モデルにおける注目点のピックアップ”、“3. モデルの審査におけるポイント” モデル作成やブラッシュアップに役立てて頂ければと思います。過去のあなたのモデルが紹介されるかも...?		ETロボコン初 参加者向け	
17:30 閉幕					
18:00～20:00 懇親会 (居食屋「和民」 京橋OBPツイン21-1F店) ※1名あたり3500円の参加費用を会費として頂きます。なお、懇親会は先着40名とさせていただきます。お申込みはお早めをお願いします。					

